

宮城県内金融機関、宮城県および県内市町村との連携による 口座振替運動の実施について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、税公金収納事務の効率化や来店不要な取引等の普及・促進に向けて、宮城県内に拠点を置く金融機関、宮城県および県内市町村（以下「県内地公体」という）と連携し、口座振替の推進運動を実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

税公金収納の分野において、金融機関および県内地公体が広域的に連携する取組みは、東北地域では初となります。

当行は、今後も県内地公体との連携を強化しながら、地域の皆さまの利便性向上および事務の効率化に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 名称：宮城県内金融機関、宮城県および県内市町村連携による口座振替運動

2. 実施期間：2021年4月1日（木）～2022年3月31日（木）

3. 実施機関

（1）金融機関（宮城県内に拠点を置く35金融機関）

七十七銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、北海道銀行、青森銀行、みちのく銀行、秋田銀行、北都銀行、荘内銀行、山形銀行、岩手銀行、東北銀行、東邦銀行、常陽銀行、三菱UFJ信託銀行、みずほ信託銀行、三井住友信託銀行、あおぞら銀行、きらやか銀行、北日本銀行、仙台銀行、福島銀行、杜の都信用金庫、宮城第一信用金庫、石巻信用金庫、仙南信用金庫、気仙沼信用金庫、石巻商工信用組合、古川信用組合、仙北信用組合、東北労働金庫、JAバンク宮城、ゆうちょ銀行

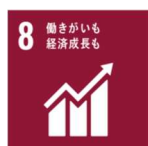
（2）県内地公体

宮城県および県内35全市町村

4. 実施内容

金融機関窓口および県内地公体の納付窓口に来店された納税者の皆さまに、政府が推奨するペーパーレス、キャッシュレス、非対面・非接触による納付を可能とする口座振替の利便性等について、チラシをご案内するなどにより推進を図ります。

関連するSDGs



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上



コロナ禍でデジタル化が進んでいます！！

税金等の納付は口座振替にしませんか？

宮城県内金融機関・宮城県および県内市町村 **連携**

口座振替運動実施中

安心！！

ペーパーレス

納期ごとに自動で
引き落とされるので、
納め忘れの心配が
ありません

安全！！

キャッシュレス

現金を持ち歩く
必要がないので
安全です

便利！！

非対面・非接触

納期のたびに
金融機関に向く
必要がありません

お申込みも

簡単！！

口座振替
依頼書での
お申込み

①「納税通知書」「預貯金通帳」「お届けのご印鑑」をご用意ください

②対象金融機関の窓口にて用意してある「口座振替依頼書」に必要事項を記入

③対象金融機関の窓口にて直接お手続きをお願いします（注）

注 宮城県税は最寄りの県税事務所にてお手続きをお願いします

※大崎市、美里町は、インターネットでお手続き可能です。（2021.4.1 現在）

○実施期間：2021年4月1日（木）～2022年3月31日（木）

実施金融機関

七十七銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、北海道銀行、青森銀行、みちのく銀行、秋田銀行、北都銀行、荘内銀行、山形銀行、岩手銀行、東北銀行、東邦銀行、常陽銀行、三菱UFJ信託銀行、みずほ信託銀行、三井住友信託銀行、あおぞら銀行、きらやか銀行、北日本銀行、仙台銀行、福島銀行、杜の都信用金庫、宮城第一信用金庫、石巻信用金庫、仙南信用金庫、気仙沼信用金庫、石巻商工信用組合、古川信用組合、仙北信用組合、東北労働金庫、JAバンク宮城、ゆうちょ銀行

実施地方公共団体

宮城県、仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、富谷市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、美里町、女川町、南三陸町

※各地公体の取扱金融機関については、実施金融機関または地公体にお問い合わせください。

※詳しくは実施金融機関までお問い合わせください。

77 七十七銀行
BANK

(2021.4)